

# 切磋琢磨

久米島町立久米島西中学校  
学校だより

第30号 令和2年3月24日

## 大好きな君たちへ贈る Part II

今年も激動の1年だったかなと思います。久しぶりの中学生としての学習や行事に懐かしさ戸惑いがありました。中学生の成長ぶりにも驚きと嬉しさがあり、やはり中学生だなあ自認し、行動できる生徒だと思えます。これからは、それぞれが自分にしかないと自覚し、発揮できるように側から見られることを楽しみにしています。

山里唱子

この1年間、皆さんが朝の清掃活動や部活動、委員会活動に励んでいる姿を見て、成長したなあ大変嬉しい気持ちになります。読書活動では、目標達成を目指し、多くの生徒が本を借りたことに驚きました。次年度も、皆さんが素晴らしい本との出会いを願っています。

嘉陽田成子

## 令和元年度 修了式

令和初の修了式が終わり、明日から約2週間の春休みに入ります。今年度の反省や課題を克服し次年度に備えて下さい。友達の「振り返り」を掲載します。自分の課題・成果と併せて読んで下さい。素晴らしい1年でした。

1年間の反省は授業態度です。授業中、私語が多かったり、先生の話を聞かなかつたりと、なかなか集中力が持たなかったことが反省です。また、1学期と比べて、1分前黙想ができていなかったことも反省です。3年生になったら、授業態度を良くするために一人一人が集中力を切らさないようにして、クラス全体が意識して注意できるようにしたいです。また、級長だけに頼らず、みんなで良いクラスをつくって行きたいです。3年生は中学校最後の年なので、思い出をたくさん作りたいです。受検を頑張るために、1・2年の復習を頑張りたいです。

2年 仲道緒亜

皆さん、この1年を振り返って頑張ったことや成長したと感じたことはありましたか。私は、この1年間を振り返って、特に思い出に残っていることは修学旅行です。修学旅行で、沖縄とは違う歴史や食文化などを学ぶこ

とができました。この1年で多くのことを経験し、私たちのクラスは明るく協力し合えるようになったと思います。しかし、勉強に対する意識が低いので3年生になったら受検生という自覚を持って頑張りたいです。

2年 大田瑞希

僕は、3学期副委員長をしてクラスをまとめるのがとても大変でした。特に大変だったのが、学級をまとめるために自分がちゃんとしっかりしておくことでした。3学期の学習面は、ちょっと落ち着きがなかったのですが、だんだんと2年生に向けて皆が意識して勉強に取り組むようになりまし。しかし、まだけじめがつけられないところがありました。2年生では、しっかりとけじめをつけて授業に取り組んで行きたいと思えます。そのためにも、今は何をすべきかをよく考えて行動すること身に付けたと思えます。3学期は大きな行事として総合学習発表会がありました。久米島のことを調べ、ガイドマップをまとめた。その発表を通して、僕たちは久米島のことを深く知る機会ができました。3年後の受検の時に生かせるようにしっかりと覚えておきたいです。2年生になると後輩がいます。後輩達にいろんな伝統を伝えたいです。そして、一緒に西中を盛り上げていけるように頑張ります。

1年 本永飛勇駕

私が、3学期学習面で、頑張ったことは、家庭学習ノートをプラスしたところです。これは今までやっていませんでしたが、5号目からは平日は部活があつて無理でも休日1ページずつプラスしてきました。今年は実行に移した期間がわずかだったので、来年度は始めからやりたいです。学習面で改善した方がいいところは、提出物をまとめるのが何回かギリギリになってしまつたことです。それを改善するには、空いた時間をうまく活用して少しずつ、ゆとりを持って進めたいです。3学期には、1年生にとってあまり大きな行事はありませんでしたが、3学期から取り組んできた総合的な学習のガイドマップを仕上げ、皆の前で発表した総合発表が印象的でした。発表する時には、皆に伝わる声で、適切にガイドマップを動かしたりすることができましたが、聞き手の方を見て発表することはできませんでした。今回の発表は、連携入試の面接にも繋がっているので、基本のことができなかったというのは反省すべきであり、伸ばせるところでもあります。この経験を生かして、2・3年での発表や実際の連携入試での面接なども満足のいくようにできたいです。2年生になって頑張りたいことは、図書委員会の副委員長としての仕事です。委員長のサポートや朝会などの準備・片付け

も先輩方からたくさん学んで自分の力にしたいです。また、2年生になると新しい1年生が入学してきて、私たちは先輩になります。今年1年見てきた、2・3年生のかっこいい背中を、今度は私たちが見せたいです。

1年 新垣ひいろ

今日は、3学期終業式です。「終業式」は、皆さんも知っている通り、1学期、2学期、つまり、学期の最後の日に行います。終業式は、それぞれの学期の締めくくりであり、その学期を振り返る目的もあります。しかし、3学期の終業式は、1・2学期の終業式と意味が違います。学期ごとの節目であり振り返りが「終業式」で、1年の節目が「修了式」です。「終業式」の「終業」は、単純に授業を終えることを意味しています。「修了式」の「修了」は、決められていた授業を全て取り組んだことを意味しています。通知票の裏面には「あなたは第〇学年の課程を修了したことを証明します。」と記載されています。「あなたは、この1年間、第〇学年の勉強を頑張り取り組んだので、第〇学年を終えて次の学年に進んでください」という証明のようなものです。春休みを迎え、新しい年度を迎え、次の学年に進級する節目が、3学期の「終業式」であり「修了式」です。

皆さんは、今日の「修了式」に何を考えていますか？今年1年間を振り返ってみてください。

「頑張ったので良かった。」と満足している人や「もう少し頑張れば良かった。」と少し後悔している人でもしょう。「もう少し頑張れば良かった。」と思っている人は、3月いっぱい頑張ってください。新学期を迎えてください。気持ち良く進級できるはずですよ。

「**終わり良ければ、全て良し**」という言葉があります。帳尻を合わすという意味でとらえず、プロセスも大切にしたいものです。「**終わりも良ければ、全て良し**」ですね。

もう一つ「**1年の計は元旦にあり**」という言葉を紹介いたします。新しい1年の始まりに、その年の計画(目標、努力点など)をしっかりと立てることが大切です。日本で古くから言い伝えられている言葉です。「新しい1年の始まり」学校だと4月の新学年の始まりに、しっかりした計画(目標、努力点など)を立てましょうという意味です。

「**終わり良ければ、全て良し**」の3月

「**1年の計は元旦にあり**」の4月を迎えて欲しいものです。春休みは、2週間と短いものです。

学校の1年を気持ちよく「**終わり良し**」にして、新しい学年の「計画(目標、努力等)」を考えて下さい。

「**笑う門には福来る**」という言葉を紹介しました。笑顔忘れず頑張れたでしょうか。

**Boys be ambitious!** (少年よ、大志を抱け)ウィリアム・スミス・クラーク博士の残した言葉です。

将来自分が何をしたいのか、社会のためにどう役に立ちたいのか、是非「志」を立ててください。何ができるかでなく、何をしたいかです。その「志」に向かっていろいろ学んでください。最後に、どんなに世の中が変わっても、相手への思いやりや人と人とのコミュニケーションの大切さは変わりません。これからの学校生活で、それも学んでください。とも話しました。クラーク博士は、札幌農学校の校則について相談されたとき、こう答えたそうです。

「この学校には校則はいらない(**Be gentleman.**)この一言があれば充分である。」

4月からは、ここにいる全員がそれぞれ新しい環境へ飛躍することになります。そのためにも、これからの2週間を大切にしてください。校長 宮城肇



## 令和元年度 離任式

本年度で、本校を去る先生方との「お別れの時」が来ました。長い先生では3年間、本校のために全力で教育に関わってくれました。「感謝」の一言につきます。先生方の未来繁栄を願い続けたいですね。生徒会長の糸数逸晴さんの言葉を紹介いたします。

本日をもって久米島西中学校から離任される、8名の先生方、これまで私たち西中生へ、時には厳しく、いつでも温かいご指導をありがとうございました。私たち生徒が、新しい生活へのスタートを切り、不安でいっぱいだった1年生の頃、先生方の優しく、とても楽しい授業を受けて、西中生としての自覚を持ち、学校に慣れて行くことができました。授業態度や言葉遣いなど、注意されたことも多々ありました。これも先生方との思い出のひとつとして刻まれています。また、中学校での高校受検に向けての勉強の取り組み方をひとつひとつ教えて下さり、ありがとうございました。次年度から始まる転勤先での新しい仕事でも、ここ久米島西中学校を忘れずに頑張ってください。生徒一同、先生方のご活躍を応援しています。

生徒会長 糸数逸晴

